

広告特集

豊見城市・豊崎タウンの将来を語る

観光軸に一層の飛躍へ

二〇〇二年の市制施行以来、東洋経済新報社の全国都市成長力ランキングで七年連続トップテン入りを果たした豊見城市。発展成長を続ける同市の原動力ともいえるのが豊崎タウンだ。既に大型商業施設やコルセンターなど五十社を超える多彩な企業が進出を決めている。さらなる飛躍に向け、企業と人、地域が連携した街づくりをどう進めていくのか。豊見城市議会の大城英和議長と、同市青少年育成基金への寄付金贈呈のため来県した富士開発(横浜市)の小尾一社長が、豊崎タウンの可能性と将来について熱く語り合った。

希望のホテル

小尾一氏 豊見城市は全国都市成長力ランキングで七年連続トップテン入りするなど、元氣な街として全国でも知られています。大城英和氏(二〇〇六年が一位、〇七年が二位、〇八年が三位)と。市議会議員として現在七期目を務めさせていた。市長を目指した理由は市の産業振興を図り「住んで良かった」という郷土づくりだった。企業や市民、関係者の協力での夢が実現しつつある。〇九年四月に小尾社長が富士開発が手掛ける都市型リゾート「ホテルグランビュー」に開業する。本格的なホテルはこれが第一号だ。これからの豊見城市はさまざまな産業が連携し相乗効果を生み出していく必要がある。産業の大きな柱となる観光において、ホテルは必要不可欠だ。一昔前まで豊見城市は「東の豊見城城址公園・漫湖」(西の瀬長島)がランドマークだった。このホテルが豊崎タウンのさらなる発展を担う中核施設となり、西海岸「豊崎」のシンボルとなることを期待している。

小尾氏 間もなく創業五十年を迎える弊社は沖縄が復帰した一九七二年に沖縄支店を開業。以来、県民の皆さまに支えられ、北谷町砂辺や沖縄市泡盛の埋立地住宅事業を皮切りにマンション事業など多くの事業を展開することができました。目ざましい成長を遂げる豊崎タウンではホテルとマンション二棟の建設に着工し、来年完成します。地元への感謝を込め、今後もさまざまな面で街づくりに貢献していきたい。大城氏 多くの企業が進出してきて感謝している。豊崎タウンは当初、企業用地の分譲が停滞していた。二〇〇六年三月に土地利用計画を変更し、観光関連用地を中核としたことが

豊見城市議会 議長 大城 英和 氏



おおしろ ひでかず 1946年豊見城市生まれ。興南高校(1期生)、日本大学卒業。沖縄タイムス社を経て86年に豊見城市議に初当選。現在7期目。2003年3月から豊見城市議会議長。

対談

小尾 一 氏 (株)富士開発 社長



来年4月に開業するホテルグランビュー(完成予想図)

分岐点となった。〇五年に豊崎をはじめ豊見城市の西海岸地域が県の第二次観光振興計画に「エアウェイリゾート豊見城」として観光振興地域指定を受けたのを機に、市は将来の産業振興の中核に観光を据えた。この計画変更以降、用地分譲が飛躍的に伸びた。〇八年年度現在、五十三社の誘



上空から見た豊崎タウン。豊見城市の発展を担う原動力となっている

接している上、沖縄本島中北部を走る沖縄自動車道とインターチェンジもある。また琉球バス交通の新社ビルが完成したことも、市の追い風となる。大城氏 豊崎海公園は〇六年八月に一部供用開始し、残りは豊崎総合公園として一年度の正式オープンに向け整備を進めている。那覇から目玉の先にある全長約七百五十メートルの沖繩のビーチは観光地として大きな目玉となるのは間違いない。豊崎周辺には干潟があり、豊見城城址公園の眼下にはラムサール条約の湿地が広がっており、クロツラヘラサギなどが飛来する野鳥の宝庫となっている。慶良間諸島が一望できる海岸の景観、サンセットなど観光資源も豊富だ。今後は観光客が地域と触れ合える仕組みを考えなければならぬ。ただ見て回るだけの観光地なら長期的



おひ はじめ 1963年横浜市生まれ。日本大学卒業後、富士開発入社。大阪支店、本社勤務を経て、89年に取締役営業部長就任。2008年8月より代表取締役社長に就任。

最高級の立地 小尾氏 豊崎タウンには企業が進出を望む大きな魅力があります。大城氏 交通アクセスの良さも第一に挙げられる。八年度現在、五十三社の誘

緑豊かな自然 小尾氏 豊崎海公園のビーチが完成したことも、市の追い風となる。大城氏 豊崎海公園は〇六年八月に一部供用開始し、残りは豊崎総合公園として一年度の正式オープンに向け整備を進めている。那覇から目玉の先にある全長約七百五十メートルの沖繩のビーチは観光地として大きな目玉となるのは間違いない。豊崎周辺には干潟があり、豊見城城址公園の眼下にはラムサール条約の湿地が広がっており、クロツラヘラサギなどが飛来する野鳥の宝庫となっている。慶良間諸島が一望できる海岸の景観、サンセットなど観光資源も豊富だ。今後は観光客が地域と触れ合える仕組みを考えなければならぬ。ただ見て回るだけの観光地なら長期的

の地域振興施設は「Aおき」が主体となり、二〇〇九年に開業する。JANA女性部が中心となって運営し、新鮮な農産物を中心に多彩な加工品なども販売される予定だ。ここを拠点に農産物の消費拡大を推進し、周辺ホテルや観光関連施設など、地産品の浸透を図りたい。



企業などの誘致を次々と成功させ、昨年度までに全体の98%分譲が決定。内定も含め立地企業は53社。新規雇用総数は既に営業している企業を含め5000人以上とされる。各企業とも那覇空港に近い立地条件や国道整備の進展も踏まえ、周辺の観光関連施設やレンタカーステーションなどと連携した事業展開が期待されている。

鍵は人材育成 小尾氏 進出企業への期待、要請などをお聞かせください。大城氏 豊見城市にきて、市長が進める諸施策について連携を強化し、その実現に全力で取り組む決意だ。

住環境の魅力 小尾氏 本格的な分譲が開始した立地についても関心が高い。大城氏 県都那覇市のベッドタウンとして豊見城市の分譲地は好調だ。八百六十ある分譲地は、うち、五百十区画が契約または予約済みとなっている。小尾氏 住む人の気持ちも第一に考え、そのために全力を尽くすことを使命としている。多くのの方々から企業努力で低価格を実現してきた。さらに子育てしやすい住環境を目指し、Fステージに力を入れている。街が発展していくには人と人の関係が何より大切だ。信頼関係を深め、率直な意見を出し合っ

新規雇用は5千人超

誘致成功の軌跡

160社の埋立地「豊崎タウン」は臨空型産業用地の確保による県内産業の振興や中南部都市圏の拡大などを目的に1997年から開発がスタートした。企業用地は臨空型産業用地(観光関連)、都市開発関連用地(事業所・製造物流)、商業施設用地の3地域で構成され、2001年から企業用地の一般分譲を開始。02年に沖繩アウトレットモールあしびなーオープンした。しかし、当初埋立地の大半を占めていた製造物流用地は加工・組み立て型製造業の動きが鈍く、分譲は厳しい状況が予想された。04年に県土地開発公社が実施した「企業立地可能性調査」の結果、製造業の立地要望は、分譲地の総面積のわずか10%。一方、慶良間諸島と夕日を見守る西海岸ビーチの景観などから、ホテルなど観光関連業の立地要望が多いことが分かった。調査結果を受け市と県、県土地開発公社の三者は観光関連や事業用地の拡大を盛り込む土地利用計画と都市計画に基づき用途地域の見直しを検討。05年に豊崎、与根、瀬長の西海岸地域が「エアウェイリゾート豊見城」として県の観光振興地域指定を受けたのを機に翌年4月、市と県土地開発公社は工業地域を縮小し、観光関連施設の立地に置いた土地利用計画の変更を発表した。計画変更後の企業用地分譲は飛躍的に進み、家電量販大手のヤマダ電機や大型商業施設、ホテル、茶金融大手

豊崎で育む子供の夢、家族の未来. 10年保証. 「住宅性能保証制度」利用マンション. 3LDK 1,700万円台より. 4LDK 2,200万円台より.

沖縄県土地開発公社との共同分譲事業. Fステージ豊崎パークフロント. 現地モデルルーム公開中. 充実の共用施設. 共有スペースで広がる笑顔の交流. 心から豊かなマンションライフが始まります.

沖縄と共に歩んで36年. 優良住宅を全国各地に供給し続けて50年. 株式会社富士開発. 創業50年. 098-856-6650.